

令和4年8月3日

## 「やすらぎの家」建物一部建替えについて

社会福祉法人やまなみ会が運営しております障害者福祉サービス事業所「やすらぎの家」は、施設開設以来35年にわたり障害者福祉に取り組んでまいりました。この間、地域の皆様、新城市役所の深いご理解と温かいご支援を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

当事業所は、新城市東庁舎東側の駐車場の奥まった土地をお借りして、障害者福祉事業を運営しております。現在の事業内容は、障害者の皆様の就職や社会生活に向けての訓練やご本人、ご家族からの相談への対応、障害福祉サービスご利用のための支援に取り組んでおります。

この取組みは順調に進み、訓練を修了されて一般企業に就職されていかれる方が見える一方、当事業所の建物は、建物建築後の平成23年10月に建物敷地の約半分ががけ地に隣接する土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域として愛知県から区域指定されました。(平成23年10月7日愛知県告示第578号)

この区域は、土砂災害の恐れがある区域ですので、当施設をご利用されてみえる障害者の皆様の安全を確保するため、特に危険性の高い土砂災害特別警戒区域内にある建物を警戒区域外の安全な場所に建て替えるため、新城市をはじめ愛知県、国のご理解とご支援をいただき、建物建設に着手する運びとなりました。

地域の皆様にご迷惑をおかけしないように慎重に取り組んでまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

工事の進捗状況を下記の当法人ホームページに掲載させていただきます。

<http://www.tees.ne.jp/~yamanami23/>

社会福祉法人やまなみ会

新城市字下川23番地 電話 23-0087

### 【建替えの内容】

現在ある次の建物の機能を移し替えます。(右図赤枠部分)

本館・相談室

建替え後、現建物は解体します。

建替え後の建物(右図黄色部分)

木造平屋建鋼板葺

面積：約400㎡

(訓練室・多目的室・相談室)

食品加工室・休憩室・便所

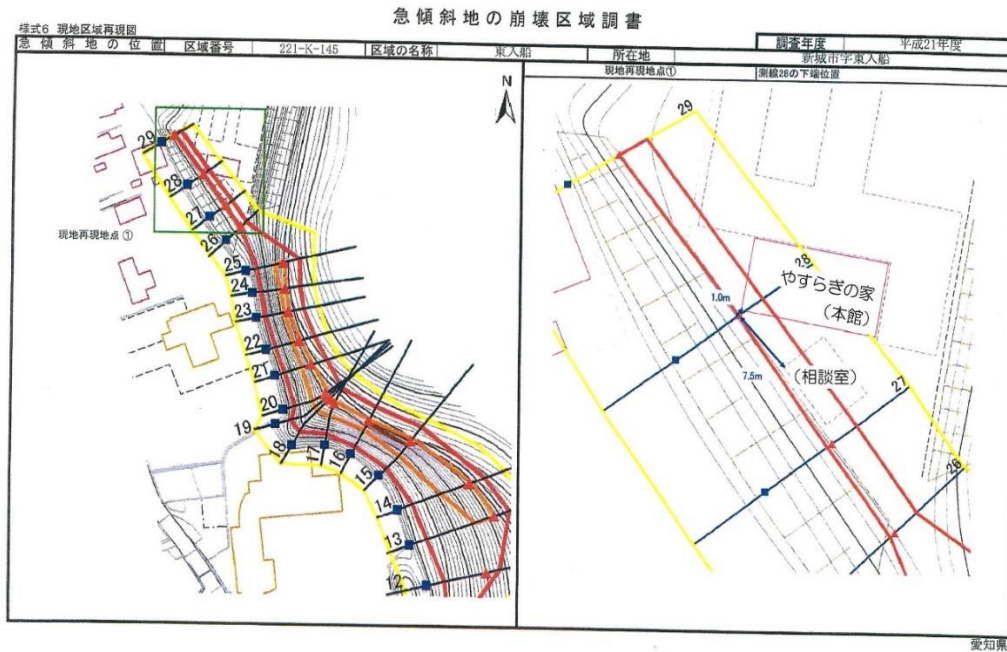
事務室・倉庫等)



やすらぎの家周辺急傾斜地の状況

赤線 = 土砂災害特別警戒区域

黄線 = 土砂災害警戒区域



やすらぎの家本館建替え後のイメージ



工事請負会社=(株)筒井工務店

新城市石田字万福 25

工事監理会社=(株)オザキアーキテクト

豊橋市新本町 42 番地 1 階

工期=令和 4 年 8 月 4 日~令和 5 年 3 月 24 日

工事スケジュール

8 月 工事準備、工事現場仮囲い、整地作業

9 月~10 月 基礎工事

10 月~2 月 建物建築

3 月 仕上、工事現場仮囲い撤去、検査